

当社は、今後更にニーズが高まると予想される環境自動車(EV・HV等)に搭載のLIBに使用される正極集電体用アルミニウム箔の増産や、省エネ効率の高い設備への更新に加え、自社及び顧客の製造過程で発生したアルミ屑リサイクルの更なる推進等に取り組み、付加価値の創出と環境負荷低減の両立を図ります。

1. 事業適応計画の実施期間

2022年3月～2024年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を23.0%向上することを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

・増産に際して稼働率が高まるアルミニウム箔用圧延機の制御装置、変圧器およびモータ等の電機品を高効率品に更新し、炭素生産性を向上させます。

・既存の空調機や冷却用チラーを高効率機へ更新し、炭素生産性を向上させます。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<電機品更新設備がある工場の外観>



<更新する制御装置およびモータのイメージ>

